

# 部署名：A14北

## ♥いいね わたしたちの仕事♥

- A14北病棟では、ステロイドなどの免疫抑制剤や、インスリンや生物学的製剤などの自己注射、血液透析を導入する患者さんが多くいらっしゃいます。患者さんのセルフケア能力を高めるため、治療薬や日常生活での注意点に関する指導を行います。
- 当病棟オリジナルのステロイドパンフレットを用いて患者さんとともに読み合わせを行ったり、デモ機を使用して自己注射手技を練習したりします。血液透析を導入される患者さんでは、シャント管理方法や食事療法の指導を行います。
- 多職種連携を図りながら、患者さんの生活状況や思い、理解度に沿った個別的な指導となるよう心がけるとともに、療養環境の調整をサポートしています。



# 部署名：A14北

## ♥心に残るエピソード♥

Cさんは腹膜透析導入のために入院されていました。術前から指導を開始したものの、術後の体調不良や腹膜透析の手順の多さから、手技獲得に難渋していました。そこで、間違いやすい箇所を重点的に記載したCさん専用の手順パンフレットを作成しました。また、長期入院のストレスケアのために一時外泊を企画し、手技獲得のモチベーション向上に努めました。訪問看護とも連携し、手技のフォローアップ体制も構築し、安心して退院できるよう心がけました。その後、Cさんは手技獲得に至り、笑顔で退院することができました。